

職層研修「係長研修」（第1回）

【日時】	令和3年1月5日（火）、18日（月）、27日（水） 9:00～17:00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	61名
【講師】	社会福祉法人恩賜財団済生会 理事長 炭谷 茂 氏 公益財団法人東京都人権啓発センター 西谷 隆行 氏 特別区人事・厚生事務組合 職員 株式会社ヒューマンエナジー 相場 聖 氏、佐伯 学 氏、下垣内 智 氏
【研修内容】	<p>&lt;目的&gt;</p> <p>係長の役割として必要な部下の育成・指導や勤怠管理、メンタルヘルスマネジメントの知識を習得し、組織管理能力の向上を図ることにより、組織の活性化を図る。また、人権・同和問題の現状、行政をめぐる最近の訴訟事例、えせ同和行為対応及び特別区制度について、係の指導者として身につけておくべき知識を習得する。</p> <p>&lt;内容&gt;</p> <p>（1日目）</p> <p>① 人権・同和問題の現状 人権問題や同和問題についての正しい知識と最新状況を知る。</p> <p>② 行政をめぐる最近の訴訟事例 行政をめぐる最近の訴訟事例について学び、日々の業務の中で注意すべきことを学ぶ。</p> <p>③ えせ同和行為対応 えせ同和行為に関する知識を習得し、適切な対応方法を学ぶ。</p> <p>④ 特別区制度 特別区制度の特徴について理解を深める。</p> <p>（2・3日目）</p> <p>① 係長の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・係長としての役割を理解した上で、係長職に必要となる部下のマネジメントの基本を学ぶ。</li> <li>・職員のメンタルヘルスマネジメントのポイントを理解する。</li> <li>・職場でのアクションプランを作成し、3日目の研修までに実践及び評価を行う。</li> <li>・部下とのコミュニケーションの重要性を学び、部下のモチベーションと能力を引き出すためのコーチングスキルを習得する。</li> </ul>
【受講生の声】	<p><b>【人権・同和問題の現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在も人権問題の解決に取り組む講師の話は、具体的でとてもわかりやすかったです。人権問題について、今まで以上に意識していきたいと思いました。</li> </ul> <p><b>【行政をめぐる最近の訴訟事例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訴訟事例が多く紹介され、具体的で自分の業務にあてはめて考えることができたので、とても参考になりました。</li> <li>・裁判所側の視点の話も聞くことができたのでよかったです。</li> </ul>

**【えせ同和行為対応】**

- ・DVDの内容を基に、具体的な対応方法を教えていただいたので、参考になりました。

**【特別区制度】**

- ・特別区の制度についてあまり理解していなかった部分を確認することができ、大変勉強になりました。

**【係長の役割】**

- ・具体的な事例に対して、どのような対応をとるべきかを自分で考えつつ、他の研修生の考えも知ることができ、勉強になりました。
- ・コーチングについて学べたので、今後職場で活用していきたいと思いました。